

平成 23 年 5 月 26 日 (木曜日) 19:00~19:45

◆症例検討

テーマ 「当院のカテーテルアブレーション最前線」

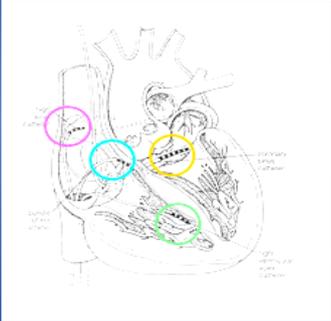
講師 循環器内科医師 余川 順一郎 先生

当院のカテーテルアブレーション 最前線

福井県立病院 循環器内科
余川 順一郎

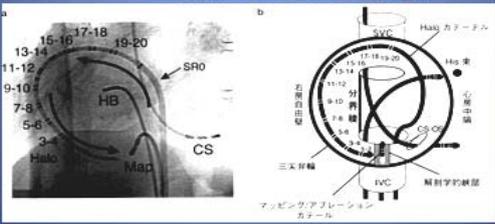
心臓電気生理検査

- ▶ HRA (高位右房)
 - ▶ 右房
- ▶ HBE / HIS (ヒス束電位)
 - ▶ 右房
 - ▶ ヒス束
 - ▶ 右室
- ▶ CS (冠静脈洞)
 - ▶ 左房
 - ▶ 左室
- ▶ RVA (右室心尖部)
 - ▶ 右室

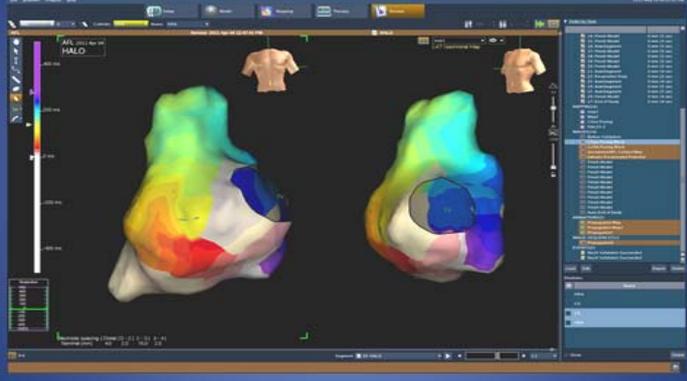


カテーテル位置

- ▶ Halo ……三編弁輪付近の右房電位
- ▶ CS ……右房後中隔・左房・左室電位
- ▶ HIS ……右房・ヒス束・右室電位



Contact map



アブレーション治療の対象

・ 発作性	持続性	永続性
・ 7日以内	7日以上	復帰困難
・ 基礎心疾患なし	高血圧	心筋症
・ 若年者	高齢者	心臓弁膜症

動悸の症状の強い
発作性心房細動の患者様がおられたら
是非ご紹介ください。

不整脈の治療（特に発作性心房細動）において、当院で導入・施行が始まった心腔内電位三次元カラーマッピング（エンサイトベロシティシステム・日本光電）を用いての不整脈治療について、2例の症例呈示を用いての講演でした。

70歳以下で動悸の症状の強い発作性心房細動の患者についてはよい既往とのことで、今後、連携医からのご紹介をお願いしたいとのお願いもありました。

〔文責：放射線科主任医長 吉川〕